



[ぞおん柏崎まつり海の大花火大会]

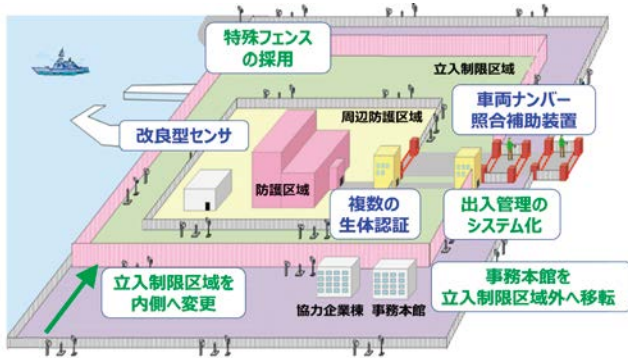
- 発電所の目指す姿の取り組み状況について[発電所ニュース]
- 自治体の皆さまに発電所の状況をご確認いただいています[発電所ニュース]
- 能登半島地震を踏まえた地盤隆起時を想定した海水取水訓練を実施しました[発電所ニュース]
- これまでの経歴を活かし、より安全安心な発電所を目指し、取り組んでいます[発電所の一員として]
- おしえて!エコロン ● 地域の皆さまと共に ● サービスホール夏イベント ● きなせ農涼まつり

発電所の目指す姿の取り組み状況について

発電所の目指す姿として4つの柱を掲げ、様々な取り組みを進めてまいりました。このたび、その取り組み状況が一定の水準に達し、原子炉を起動するにあたっての技術的な準備が整ったことから、その内容を6月13日の会見にて公表しました。

①核物質防護事案の各改善措置項目の効果が十分に発揮できていること

- 「設備」と「運用」の両面で改善活動を推進
【設備面の一例】



青字:実施済または実施中
緑字:2025年度末目途に実施

- 今後、立入制限区域の見直し等の取り組みを推進
→P5「おしえて!エコロン」で立入制限区域について紹介しています。

【運用面の一例】

- 自ら弱みを改善し、一過性のものとししない仕組みとしてモニタリング室による行動観察等を実施

③緊急時等の対応能力が十分であること

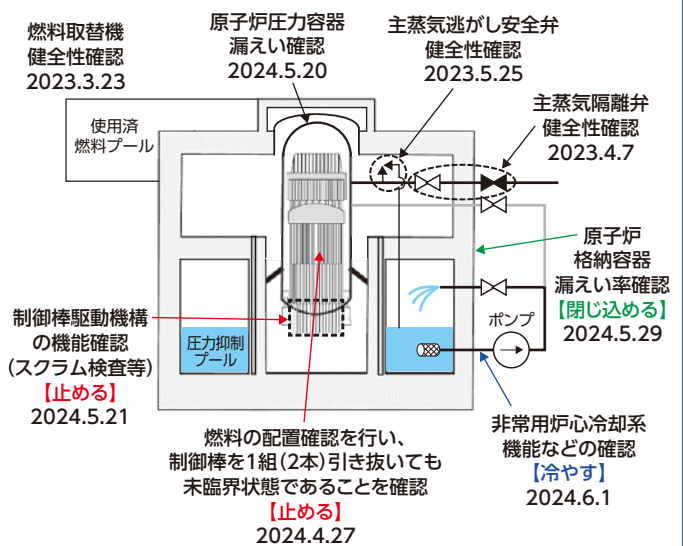
- 総合訓練や個別訓練を積み重ねる中で、福島第一原子力発電所事故時と比べ、対応力は格段に向上
- 過酷事故を想定した総合訓練は170回以上、個別訓練は合計30,000回以上実施(2024年5月末時点)
- 運転員は、厳しい事象を想定した訓練を重ね、起動、運転に関する力量を有していることを確認



総合訓練の様子

②安全対策工事の完遂と、主要設備の機能が十分に発揮できること

- 福島第一原子力発電所事故を踏まえた新規規制基準に基づく安全対策工事を一通り実施
- 6月12日までに設備の健全性確認を実施
→万が一の事故時に必要な「止める・冷やす・閉じ込める」ための設備が機能を発揮できることを確認



④発電所で働く全ての人々が円滑にコミュニケーションを図っていること

- あいさつ運動や所員と協力企業間で様々な施策を展開し、コミュニケーションが円滑となり活性化



所長あいさつ運動の様子

YouTube動画はこちら



公表資料はこちら



今後も継続的に改善を行うと共に様々な機会を通じて発電所の状況をお伝えしてまいります

自治体の皆さまに発電所の状況をご確認いただいています

新潟県、柏崎市、刈羽村と当社は、発電所周辺地域の皆さまの安全確保を目的に協定を結んでいます。この協定に基づき、自治体の皆さまに月例で発電所の状況等をご確認いただいています。

また、6月3日には年次の状況確認として、所長の稲垣などから2023年度における発電所の状況や7号機の燃料装荷後に実施する健全性確認等の報告を行い、関連する現場をご確認いただきました。



中央制御室での確認の様子



7号機原子炉の現場確認の様子

能登半島地震を踏まえた地盤隆起時を想定した海水取水訓練を実施しました

能登半島地震によって石川県の海岸線で約4mの地盤が隆起したことをうけ、万が一発電所周辺の地盤が想定外に隆起した場合*でも、原子炉の冷却に必要な海水を確保できるか確認する訓練を6月11日に実施しました。本訓練は、原子力規制庁にもご確認いただきました。

また、6月1日に発電所内の港湾にて、水中ポンプを使った海水の汲み上げやホースへの通水確認作業も実施しました。

*詳細な地質調査により、敷地内及び敷地近傍には活断層はないと評価しており、同様の隆起が発生する可能性は極めて低いと考えています。

YouTube動画はこちら



ホース展開の様子



水中ポンプの吊上げの様子

「コミュニケーションブース」の開催について

柏崎刈羽原子力発電所の取り組み状況をお伝えし、皆さまからご意見をいただくことを目的に「コミュニケーションブース」を開催します。

- 7月20日(土)9時～16時30分／柏崎刈羽原子力発電所サービスホール
- 7月21日(日)9時～16時30分／柏崎刈羽原子力発電所サービスホール
- 7月27日(土)8時～11時30分／TEPCO刈羽ふれあいサロンき・な・せ

「サービスホール夏イベント」と「きなせ農涼まつり」で開催しますので、ぜひ皆さまお越しください。



これまでの経歴を活かし、 より安全安心な発電所を目指し、取り組んでいます。

発電所では、現状の安全対策で満足することなく、
より安全安心な発電所を目指し、
日頃から様々な視点で改善に取り組んでいます。
今回は、2024年6月号のニュースアトムでお伝えした
発電所構内の給油所※の設置に携わった所員に
話を聞きました。

※発電所構内の緊急車両専用の給油所
(2024年6月取材)



東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所
第二保全部 モバイル設備管理グループ 第二保全部 モバイル設備管理グループ

はさ さとる
葉佐 暁

ひろかわ のりあき
廣川 紀章

Profile

葉佐 暁

石川県出身。柏崎市在住。2022年に入社し、現職に至る。緊急時に使用する車両、消火設備や火災感知設備の保守管理業務に携わる。前職は消防署にて勤務。

【休日の過ごし方】柏崎市に住み始めて1年が経ちましたが、おいしいご飯を求めてドライブをしています。

廣川 紀章

刈羽村出身。刈羽村在住。1998年入社。福島第一原子力発電所へ配属。電気設備の保守管理など様々な業務に携わり、2023年1月より現職に至る。

【休日の過ごし方】地域のサッカークラブに所属する息子たちの試合応援のため、県内各地へドライブを兼ねて出かけています。

YouTubeでも
紹介しています



—なぜ、給油所を設置したのですか。

葉佐 今まで、消防車や電源車といった緊急時に使用する車両は、緊急時に必要な台数を確保した上で、発電所構外の給油所で給油をしていました。しかし、故障などで確保している車両が使用できなくなる可能性を考慮して、より安全性を高める改善として、発電所構内に給油所を設置しました。



給油所

—設置にあたって意識したことを教えてください。

葉佐 海から近く雪が降る地域でもあることから、塩害や降雪への環境対策を考慮した構造となるよう意識しました。例えば、給油設備は塩害に強い塗料を使用したり不燃シートで被うとともに、制御装置は電話ボックスのような箱の中に設置しました。また、除雪作業で使用する重機やタンクローリーなどが入りやすいよう機器の配置に配慮しました。

廣川 この給油所は、使われていなかった地下タンク貯蔵所を利用して整備しました。既にある設備を最大限に活用しつつ、小回りが利かない大型車両の動線を考慮して設備の配置を決定しました。設備の配置は消防法に基づいて検討する必要があるため、頻繁に柏崎市消防本部へ確認し、ご指導をいただきました。私はこれまで経験の無い業務でしたが、前職が消防士である葉佐さんが、その経験を活かし率先して対応してくれ、スムーズに作業を進めることができました。



—給油所の運用を開始してから、さらに改善したことはありますか？

葉佐 発電所構内で給油が可能となり、給油時間が大

幅に短縮できました。これにより、今まで担当者が給油のために車両の運転等に費やしていた時間が削減され、他の業務にあてることができるようになりました。

廣川 誰でも安全に給油が行えるよう、給油前に必要な点検手順や給油手順を整備しました。また、手順通りに操作しても給油できない場合に備えて、エラー発生時の対応手順や連絡体制表を整えました。



—今後はどのような改善に取り組んでいきたいですか？

葉佐 私は、給油所の保守管理の他に消火設備や火災感知設備の保守管理も担当しています。定期的なメンテナンスが必要な設備の数は膨大で、約20,000件もあります。今後も増えることが予想されるため、確実に効率的な点検計画の立案やシステムの構築に取り組んでいきたいと考えています。

廣川 消防車や電源車といった緊急時に使用する車両は、特殊な車両です。保守管理を実施するには各車両に合わせた専門知識が必要となります。設備に対する知識を深めるとともに、点検に使用する手順書等に専門知識を落とし込むなど、知識の継承に努めていきたいです。

—柏崎刈羽原子力発電所で働く一員として、地域の皆さまへメッセージをお願いします。

葉佐 地域の皆さまに安心していただけるよう、今後も様々な視点で物事を捉え、より安全安心な発電所を目指して業務に取り組んでいきます。

廣川 生まれ育った柏崎・刈羽の地で、地域の皆さまから信頼され頼りにされる発電所の一員になれるよう、更なる安全の追求と技術力の向上を目標に、日々の業務に努めてまいります。

おしえて! エコロン



P1でお伝えした4つの柱の1つ目「核物質防護事案の各改善措置項目の効果が十分に発揮できていること」の立入制限区域についてエコロンが解説します。

Q 「立入制限区域」って何ですか？

A 原子力発電所の業務上許可された者以外の立ち入りを制限する区域のことです。
現状その境界は、ほぼ発電所敷地の外周にあたります。

Q 立入制限区域を見直すことでどんな効果がありますか？

A 期待される効果として、監視の最適化、重点化によるセキュリティ対策の向上が挙げられます。
特に、立入制限区域を狭くすることで不要な警報の削減にもつながります。

■現状の課題

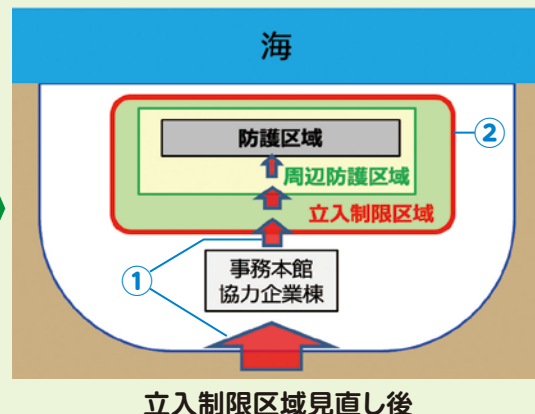
- ① 多くの人や車両が立入制限区域内に入域
→ 全ての発電所勤務者の人定確認や物品確認を行うため見張人の負担が大きい
- ② 境界線の距離が長く、見通しが悪い
→ 侵入検知センサ設置数が多いことから不要警報の発生数も多く、監視者の負担が大きい



見直し

■見直し内容

- ① 発電所勤務者の執務場所を立入制限区域の外側へ
→ 立入制限区域への入域者数を限定
敷地内入域時の確認を合理化
- ② 境界線が短くできる限り直線化した新たな立入制限区域用の障壁を設置
→ 不要警報の低減や監視の最適化・重点化が図られる



■ 防護区域 ■ 周辺防護区域 ■ 立入制限区域 ■ 発電所敷地 ■ 人(車両含む)の入域の流れ

※図は実際の境界等の形を示したものではありません

地域の皆さまと共に～社員による地域活動～

発電所では、2024年度も地域活動として、地域の皆さまと共に様々な活動に取り組んでいます。

6月17日の早朝、えんま市後の清掃活動に当社社員が参加しました。原子力・立地本部長の福田、発電所長の稲垣をはじめとする約30名の社員が参加し、地域の皆さまと声を掛け合いながら、柏崎市の本町通りにてごみ拾いを行いました。



Webアンケートはこちら

添付のはがきの代わりに、Webからでもアンケートにご回答いただけます。右のQRコードからアクセスしてください。発電所に対するご意見・ご要望もご記入いただけます。



友だち追加はこちら

発電所公式 LINEアカウント

イベント情報や
クーポンなどを毎月配信中!



こちらからアクセス!

発電所公式 Instagram

発電所の日常などの
写真を投稿しています!



東京電力ホールディングス YouTubeチャンネル

こちらから
ご覧いただけます

発電所に関する
動画を配信して
います!



① 発電所に対するご意見や改善点などがありましたらお聞かせください。

② 皆さまが発電所について知りたいことをお聞かせください。

きりとり線
✂

■ 読者プレゼントに応募する

ご希望の方は右の欄に○をお付けください。



Webアンケートでご応募いただくと、当選確率がUPします。

※裏面のお名前、年齢、ご住所、電話番号を必ずご記入ください。
なお、ご記入いただく内容については、お間違いのないようお願いいたします。

サービスホール夏イベント 発電所構内見学ツアー

参加特典があるよ!



サービスホールにて受付
(当日予約のみ)

- 日時 / 7月20日(土)・21日(日) 9時～16時30分
- 場所 / 柏崎刈羽原子力発電所サービスホール

発電所見学ツアーに参加する場合は身分証明書が必要です。

参加者各自が運転免許証、マイナンバーカードのいずれかをお持ちください。

健康保険証やその他の証明書ではご参加いただけませんのであらかじめご了承ください。詳細は発電所ホームページをご覧ください。

他にもイベント
いっぱい2日間!

- 身の回りの放射線を測ってみよう!
- 生き物観察
- 謎解きに挑戦!
などなど...

工作教室

毎週土・日・祝開催

9時～16時30分 ※12時～13時を除く
毎月違った3種類の工作をご用意
難易度に合わせて、楽しくチャレンジ
できます。



お問い合わせ / 柏崎刈羽原子力発電所サービスホール TEL.0120-344-053 (9時～17時)

みなせ農涼まつり

新鮮な夏野菜や果物の大直売会!!

- 日時 / 7月27日(土) 8時～11時30分
- 場所 / 刈羽ふれあいサロン き・な・せ

ご購入いただいた方には、粗品をプレゼントします。
コミュニケーションブースもあわせて開催します。

先着70名さまに
「みそじゃが」
プレゼント!



お問い合わせ / TEPCO刈羽ふれあいサロン き・な・せ TEL.0257-31-8900 (9時～17時・日曜休館)

料金受取人払郵便

郵便はがき

9 4 5 8 7 9 0

柏崎局
承認

69

差出有効期間
2024年11月30日
まで
(切手不要)

柏崎市青山町16番地 46

東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所
広報部 行



ふりがな _____ 年齢 _____ 歳

お名前 _____ 男・女・回答しない

〒 _____

ご住所 _____

電話番号 _____

ご記入いただきました内容については、商品の発送、紙面づくり等に利用いたします。また、個人情報については適切に管理いたします。(2024年7月号)

きりとり線

ニュースアトムは、発電所広報施設(サービスホール、カムフィ、き・な・せ)に配置しております。ご自由にお持ちください。また、発電所ホームページでもご覧いただけます。



へんしゅう後記

天気の良い日に遊具がある広い公園で家族とピクニックをしました。風がとても心地よかったこともあり、私は遊び疲れていつの間にか昼寝をしていました。「なんだか重いな～」と思って目を開けると、私を枕に家族全員が昼寝をしていました。動かたくても動けず、大変でした。(A)



えんま市後の清掃活動に参加しました。清掃前と比べてとても綺麗になった本町通りを見て今後も積極的に地域の活動に参加しようと思いました。柏崎市や刈羽村のために少しでも協力できることを見つけていきたいです。(R)

■今月号の表紙 / 「ぎおん柏崎まつり海の大花火大会」
撮影場所: みなとまち海浜公園
撮影時期: 2022年7月 ※提供: 柏崎市



2024年7月7日発行

●編集発行責任者
東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所 広報部
企画広報グループマネージャー
〒945-8601
柏崎市青山町16番地46
☎ 0120-120-448
(平日9時～17時)

《検索》

柏崎刈羽原子力発電所 🔍